



世界に希望を生み出そう

第2551号

週報

11月22日.2023

高知東ロータリークラブ

本日 11月22日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知
ゲストスピーチ
「国際バカロレアについて」
高知県立高知国際高等学校 校長 高野 和幸 氏

次週 11月29日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知
会員スピーチ
「ロータリー財団について」
ロータリー財団委員会 委員長 市川 哲司 会員

第2597回 例会報告／令和5年11月8日 天候 晴

◇ロータリーソング

「奉仕の理想」

◇会長 挨拶



皆さん、こんにちは。
ふと気がつけば、あと55日でお正月です。月日のたつのは早いもので、この前まで半袖で暮らしていました。一体秋はどこ

に行ったのでしょうか。

先週3日の祝日は、クラブのレクリエーションで宇佐湾の筏で、会員、家族、子どもたちと一緒に親睦委員会の至れり尽くせりのお世話で、釣りやバーベキューと、楽しい時間を過ごしました。身も心もリフレッシュし最高の1日でした。残念なのは、魚も文化の日でどこかに遊びに出かけたようで、釣れたのは小さなフグが5匹だけでしたが、子どもたちは魚が釣れなくても筏の上ではしゃいでいました。

午後3時に家に帰り、こちらのホテルの地下で男を磨き、夜は猿田会員の旭日双光章綬章祝賀会に参加しました。改めて、猿田さん、おめでとうございます。会場には200人以上の方がおられ、クラブからも大勢が参加していました。来賓祝辞では尾崎議員、濱田知事、岡崎市長の挨拶もあり、人脈の広さに感銘した次第です。また、お謡では重要無形文化財保持者の廣田様の指導とともに、クラブから猿田さん、前田さん、中平さん、浦田さ

ん、木村さんがステージで謡われました。特に中平さんのお着物が非常にきれいで輝いていたことをお伝えしておきます。その後、ソプラノ歌手の歌声で空気が清められ乾杯、素晴らしい祝賀会でした。猿田さんには、これからもご自愛されて、元気でいていただきたいと思います。

高知で、猿田皮膚科を知らなければモグリです。猿田さんも自叙伝を描いて、牧野富太郎、やなせたかしに続いて朝ドラと、面白おかしく出版されたらいかがでしょうか。

本日のスピーチは、高知被害者支援センターの岡内理事長です。後ほどよろしくお願ひします。

◇親睦委員会より



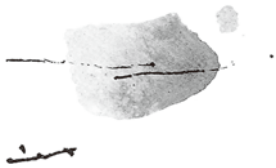
11月3日の野外レクリエーションは、浦の内の高橋渡船さんの筏を借りて、釣りとバーベキューを行いました。釣果は少なかったのですが、お天気に恵まれ事故もなく、無事に終わったことをご報告します。

11月15日入会予定の中野さんの歓迎会を22日の東酔会と一緒にを行います。場所は彩華、18時半から。日程を調整して参加をお願いします。

◇ロータリー情報委員会より



今晚、ロータリー情報委員会の勉強会を行います。終了後は、お酒の席も用意していますので参加をよろしくお願いたします。



◇幹事報告



・12月13日、年次総会を開催します。次々年度の会長及び次年度の理事の立候補があれば、幹事までご連絡ください。

- ・「世界の子どもたちをポリオから救う2023」の動画配信を行っています。掲示板にあるQRから読み取れます。
- ・中村RCから創立60周年式典への参加のお礼が届いています。
- ・シンガポール国際大会の案内が来ています。

◇ゲストスピーチ

高知被害者支援センター 理事長 岡内 紀雄氏（高知西RC名誉会員）

「高知被害者支援センターの活動と寄付等について」



私は7年前、一身上の都合で高知西RCを退会しましたが、2009-2010年度のガバナーを務めました。

1920年、日本で初めて創立された東京RCの初代会長、米山梅吉氏が次の言葉を残しています。「ロータリーは一つの人生哲学であり、経営哲学でもある。ロータリーの例会は人生の道場である」ロータリーは人間を磨く道場です。そこで異業種の人々から足りないものを補って、互いに切磋琢磨してよりよい人間へと変化し、進化するのであります。ロータリアンは自分の職業上だけではなく個人生活においても、奉仕の理念を実践することが求められています。

奉仕の理念はご承知のとおり、ロータリーの目的の中にあり、よく用いられる言葉です。己の天職という使命を与えてくれた社会、また、己の職業を生かし続けさせてもらっている社会に感謝するとき、その仕方、奉仕、言い換えれば社会にお返しする方法の基本として、個人生活、社会生活、職業生活において利己的欲求は最小限に留め、常に最大利他

の究極を求め続けていこうとするロータリーの奉仕哲学であり、ロータリーの第一標語「超私の奉仕」の哲学でもあります。ロータリーの「四つのテスト」は、職業奉仕を具体的に表しています。

1991-1992年度に「自分を超えた眼」というテーマを掲げたラジェンドラ・サブ元RI会長の「職業奉仕の鏡」と題するスピーチを紹介します。

「(前略) 職業奉仕部門の旅は人生の旅そのものです。近道も高速道路もありません。人々の住む町や村に通じる道々を行くのです。そこで出会った人々を助け、その恩返しに、皆さんが頂上を目指して登るときには、彼らが後押ししてくれるでしょう。この旅は、皆さんを人間として成長させ、皆さんの中に眠れる巨人を揺り起こし、無限の可能性に気づかせてくれるのです。ロータリアンの皆さん、今、目覚め、立ち上がり、前進してまいりましょう。皆さんは何かを成し遂げる運命にあるのです」

職業奉仕なくしてロータリーはあり得ませ

ん。私は今でも四つのテストを念頭に、与えられた任務に取り組んでいます。

高知被害者支援センターは、今年で設立16年目を迎えます。高知北RCの会員だった弁護士田村裕さんが、以前から、民事事件に介入する暴力団の被害から県民を守るという一種の被害者支援、いわゆる民事介入暴力対策活動に携わっていたこともあって、2006年8月、当時の県警本部長から、犯罪被害者を支援するための常設の民間支援団体を立ち上げたいという要望を受けました。

2005年に施行された犯罪被害者等基本法によって設置された、内閣府の犯罪被害者施策推進会議で258項目にわたる基本計画が取りまとめられ、また、常設の民間支援団体8センターによって組織された全国犯罪被害者支援ネットワークが、全国どこでも支援が受けられる体制づくりを目指していた時期でもありました。2005年までに全国ネットワークを構成する各地のセンターは42まで増加し、未設置エリアは高知県を含む6県となっていました。田村弁護士をはじめ賛同する方々のご尽力により2007年4月、全国で44番目の民間支援団体として、高知被害者支援センターが誕生しました。

被害者とそのご家族は、いろいろな制度や手続きが分からない。近所の目が気になって買い物にも行けない。事件のことが頭から離れず、眠れない、食べられない。誰にも話せず一人で悩んでいる。被害を受けて辛いのに、自分が悪いのではないかと自分を責める。家族では解決できない、家族だから口にできない等々、苦しんでいる方と一緒に考え、被害者に関わる機関と連携して被害者支援センターがサポートします。

被害者支援センターでは、専門的な研修を受けた支援員などが電話や面接相談を受けており、必要に応じて弁護士や臨床心理士によ

る専門の相談も行っています。犯罪被害者給付金の申請、要望に応じて病院、警察、裁判所、被害者参加裁判への付き添いや登庁支援等の直接的な支援も行います。今年4月1日現在支援員24人、昨年中に受けた相談は761件、その内88%が性犯罪被害の相談でした。

また、高知県では2020年4月1日、高知県犯罪被害者等支援条例が施行され、それを具現化するための高知県犯罪被害者等支援に関する指針に基づき、当センターは2021年4月1日から2つの業務を県から委託され取り組んでいます。1つは、高知県性暴力被害者支援センター運営委託業務。これは従前より県の補助金を得て実施していた業務で、相談、直接支援、心身回復、人材育成、広報啓発などの業務が含まれています。

もう一つは、高知県犯罪被害者等支援推進事業委託業務。これは県が新たに創設した経済的支援制度で、被害者の心身の回復に必要な費用を助成する補助金の活用支援などの業務です。

今後、被害者支援に特化した条例が県下各市町村はもとより、全国の自治体に制定されることにより、いつでもどこでも途切れることなく、被害者等のニーズに寄り添い支援の提供が充足できるものと期待しています。

最後に、皆さんにお願いしたいことがあります。高知被害者支援センターは個人と団体の会員からの会費や寄付金、高知県及び高知県警察からの委託金、日本財団の助成金などの収入により運営していますが、最低賃金の改定による支援員等の時間給の引き上げ、電気代や印刷費の値上げなどにより、来年度以降の資金不足が懸念されています。ロータリアンの皆さんには個人会員、東RCさんには団体会員になっていただき、私たちの活動を支えてくださるよう、切にお願い申し上げます。

二二二 窪

・藤原文也(高知RC) 先般は卓話の機会をいただき、誠にありがとうございます。高知に赴任して1年4カ月ほどではありますが、

これまで様々な経験をさせていただき、高知の魅力を日々実感している毎日です。今後も微力ながら高知県経済に貢献してまいりたいと思います。引き続き、日本銀行高知支店ともどもよろしくお願い申し上げます。

・吉永光男 岡内パストガバナー、ゲストス

ピーチありがとうございました。

・中西克行 親睦さん、レクリエーションありがとうございました。お疲れ様でした。

・佐野博三 佐野なな子の東北大学への寄付金は皆さまのご協力によりまして、目標額を超えました。この度は、高知東ロータリーの威力を身を以て感じました。ありがとうございました。

・猿田隆夫 先日は私の叙勲祝賀会に、3年前に東RCでお祝いをしていただいたにも関わらず、多数ご出席いただきありがとうございました。今回の高知県医師会主催の祝賀会は、コロナのため3年半ぶりの開催となりましたが、偶然、当院の開業100周年と重なり運が良かったと思っています。式ではセレモニーに時間を取られ、ご歓談の時間が短く申し訳なく思っています。お謡いを合唱してくれました中平さん、浦田さん、前田さん、木村さんありがとうございました。

・前田 博 秋の小旅行、京都を楽しんできました。重要文化財のお茶室拝観、感動しました。

・西森良文 先日は親睦の皆さま、野外レク大変お世話になりました。特に藤田さんには何から何まで尽力いただき感謝感謝です。

・西内俊介 先日の野外レクリエーション、企画から予算、準備まで藤田さん、本当にありがとうございました。また、副委員長の武吉さん、オグリキャップさん、アラブの石油王さん、早朝からありがとうございます。番外の岡崎さんにも心よりお礼申し上げます。今度は忘年夜間例会の準備も頑張りましょう。

・西村美香 先日の野外レクでは、親睦委員会の皆さまのおかげで大変楽しい時間を過ごすことができました。うちの釣果は小さなブリ1匹でしたが、初めての釣りに子どもたちも大喜びでした。ありがとうございました。

・森田倫光 先日のレクリエーションに娘2人と参加し、巨大魚の子どもを持ち帰り美味しくいただきました。親睦委員会の皆さま、ありがとうございました。

・ザ クラウンパレス新阪急高知 いつもサロンイーストのご利用ありがとうございます。

◇早退 2件

■高知東RC当面の日程

- 11月29日(水) 役員会
- 12月6日(水) ロータリー休日
- 12月13日(水) 五大奉仕中間発表・年次総会
定例理事会
- 12月20日(水) 忘年夜間例会
(ザ クラウンパレス)
役員会
- 12月27日(水) 休会 (年末年始の休み)

2024年

- 1月3日(水) 休会 (年末年始の休み)
- 1月10日(水) 時間変更例会
(ザ クラウンパレス)
定例理事会 (例会前)
- 1月24日(水) 職場例会
(高知県立牧野植物園)
- 1月31日(水) 役員会

● ニコニコ箱 ●

	ニコニコ	チビニコ	合計
先週まで	683,012円	3,232円	686,244円
11月8日	36,348円	0円	36,348円
今期の累計	719,360円	3,232円	722,592円

● 出席率報告 ●

	総数	出席	欠席	マイク アップ	HC出席率	出席率
11月8日	⁻⁶ 56	41	4	5	73.21%	82%
10月25日	⁻⁶ 56	39	0	11	69.64%	100%

- 会長／吉永光男 ●幹事／中西克行 ●雑誌会報委員／関 淑公・岡崎勇樹・広瀬雅彦
- 例会日／毎週水曜日12:30PM～1:30PM ●例会場／ザ クラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111
- 事務所／高知放送南館8階 〒780-0870 高知市本町3-3-39 直通 (088)824-8660
- ホームページアドレス(PC・携帯共通) <http://www.kochi-east-rc.com>
- メールアドレス 事務局／hcrc@coffee.ocn.ne.jp 広報 I T 委員会／info@kochi-east-rc.com